

特別企画「企業参入が保育にもたらしたものの」

企業立保育施設ではどのような運営、保育がされているのか？企業立保育施設の実態から保育の質や利益をもたらす運営の問題点などについてみんなで考え合いたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

〈参加申し込みについて〉

下記へメールしてください。

daihoren1964@gmail.com

件名「企業参入がもたらしたものの」

① 地域名 ②施設名 ③代表者名

④保護者か職員かその他

件名・①～④をメールに書いて送ってください。

後日、IDとパスコードを返信します。

資料は大保連ホームページに掲載しますので、ダウンロードしてください。

日時 12月19日（日）10時～12時（予定）

会場 オンライン

（講演者の都合により、大阪市内会場と併用の場合あり）

講演

小林 美希（ジャーナリスト）

「ルポ保育格差」など保育現場の実態取材した著作や記事を多数執筆

参加費 何人で視聴しても1視聴枠 3000円

共催 大阪保育運動連絡会・社会福祉経営者同友会

連絡先 大阪保育運動連絡会 大阪市中央区谷町7丁目2-2-202 電話 06-6763-4381



緊急学習会

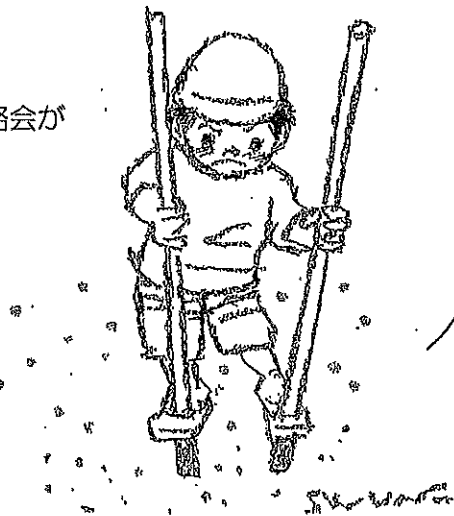
「幼保小の架け橋プログラム」について学ぶ

文部科学省は、小一問題の解消に向けて保・幼と小をつなぐ5歳児むけの「共通教育プログラム」を策定するために特別委員会を設置し検討を始めました。最終的には「幼保小の架け橋プログラム」を策定し、すべての子供が格差なく質の高い学びへの接続ができるようにすることを目指しています。

「10の姿」が5歳児の到達目標となり保育現場を締め付ける可能性はないのでしょうか？

このような動きに対して
大阪保育問題研究会と大阪保育運動連絡会が
共催で緊急学習会を行います。

お正月明けの学習会ですが、
ぜひ誘い合わせてご視聴ください。



共催：大阪保育問題研究会・大阪保育運動連絡会
大阪市中央区谷町7丁目2-2-202 電話 06-6763-4381

日時) 2022年1月7日(金)
19時~20時30分(予定)
講師) 杉山 隆一(大阪保育研究所)

オンラインのみ

〈参加申し込みについて〉

下記へメールしてください。

daihoren1964@gmail.com

件名「幼保小の架け橋プログラム」について学ぶ

① 自治体名 ②施設名 ③氏名(代表者名)

④保護者か職員かその他

件名・①~④をメールに書いて送ってください。

後日、IDとパスコードを返信します。

レジュメ・資料は大保連のホームページに掲載します。